

DeLonghi

Ceramic Fan Heater

デロンギ
セラミック ファンヒーター

型式番号

DCH7032J
/DCH6031J

家庭用 ※ 本体の型式番号「DCH7032J」「DCH6031J」の後に続くハイフンおよびアルファベットは、色番号を表すものです。

取扱説明書

保証書付

この度は、デロンギ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しく安全にご使用いただくため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。

本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

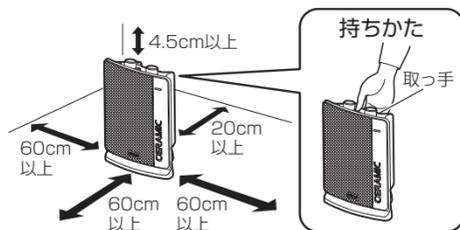
※ 本書のイラストは、DCH7032Jを使用しています。

設置について

壁やカーテンなどの燃えやすいものから右図の距離を取り、設置してください。毛足の長いじゅうたんや凹凸のある床の上を避けて、平らな場所に設置してください。本機が倒れたり、不安定な場所で傾いたりすると安全装置が働き電源が切れます。ベットのそばで使わないでください(火災・やけどの原因)。

本機の持ちかた

本機を移動するときは、取っ手を持って移動してください。



保証書 (共通)

ご購入店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：デロンギ セラミック ファンヒーター		型式番号：DCH7032J / DCH6031J	
お客様	ご氏名：様	※店名・住所・TEL：	
	TEL：	印	
	ご住所：〒		
※お買い上げ日： 年 月 日		保証期間：お買い上げ日より3年間	保証対象：本体

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記載してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、下記に直接ご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担になりますので、ご了承ください。
 - イ：本書のご提示がない場合
 - ロ：使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷
- 火災・公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)・異常電圧・定格外の使用電源(電圧、周波数)および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷

- 一般家庭用以外(例えば業務用、車輻、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
 - 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
6. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

この製品は欧州RoHS 指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合(EU)による指令です。この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル(PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



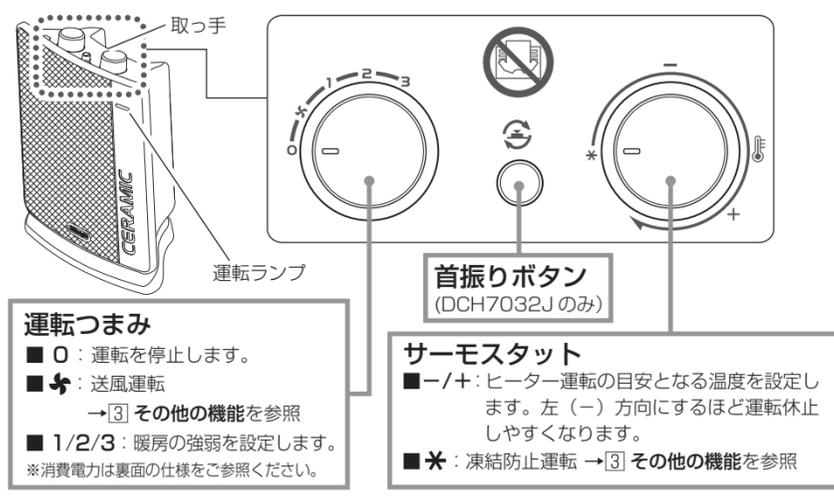
デロンギ お客様サポートセンター (受付時間：土、日、祝日を除く毎日 9:30～18:00)

Tel.0120-804-280 Fax.0120-956-020

〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

ホームページでのお問い合わせ(URL)..... <http://www.delonghi.co.jp/support>

1 各部の名前と機能



3 その他の機能

首振り運転

(DCH7032Jのみ)
左右45度ずつ首振りします。
● 運転休止中は首振りも停止します。



もう一度押すと
首振り停止

※ 手で首振りの角度を変えないでください。故障の原因となります。

送風

暖房は動作せず、風だけを送ります。お部屋の空気を循環したいときに使用します。

- サーモスタットを右(MAX)に最大まで回す
- 運転つまみを 送風 に合わせる

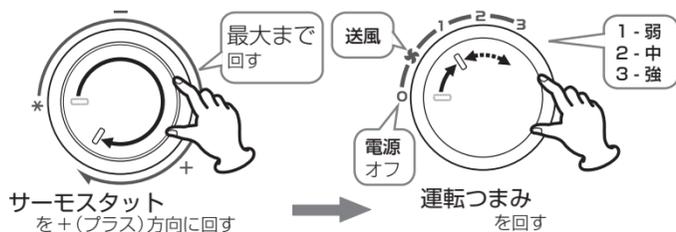
凍結防止

周囲の温度が5℃以下にならないように運転します。冬の室温の下がりすぎを防ぎます。

- サーモスタットを * に合わせる
- 運転つまみを 2 に合わせる

2 基本の使いかた

- 運転開始：①電源プラグを壁のコンセントに差し込む
②サーモスタットを右(+)最大に回し、運転つまみを「3」にする
● 運転ランプが点灯して、連続運転を開始します。



- 運転中：暖かさの調整は、運転つまみの強弱(1～3)を選んで設定する
● サーモスタットを左(-)方向に動かすと、運転を自動休止する温度目安を下げられます(運転休止中は運転ランプが消灯します)。サーモスタットの設定で休止した後、しばらくすると自動で運転を再開します。運転再開を早めたいときは、サーモスタットを右(+)方向に戻して温度目安を高めにしてください。
- 運転停止：サーモスタットを * に戻す → 運転つまみを0に戻す
● 運転ランプは運転休止中にも消灯します。運転つまみで確実に運転を停止してください。
● 使わないときは、電源プラグを抜いてください。

お手入れ

● お手入れや収納をする場合は必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う。

本体が汚れたら

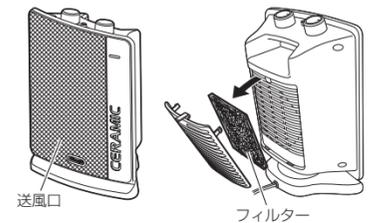
- 乾いた柔らかい布で拭く。
- 汚れがひどい場合：布にお湯を含ませ、固く絞ってから拭く。
- 洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは、使用しない。

収納するときは

- ① 本体やフィルターのお手入れをする。
 - ② ホコリがたまらないようにカバーなどをかけて、湿気の少ない場所に保管する。
- 保管の際は、逆さに立てたり、横倒しにしたり、上に物を置かない。

フィルターと送風口のお手入れ

- 1週間に1回程度をゆめやすに、フィルターと送風口にたまったホコリを掃除機で吸い取る。



吸気口のフィルターがホコリで目詰まりすると、温風の勢いが弱くなる場合があります。安全装置が働いて運転が停止することがあります。

- フィルターを外したまま本機を使用しない。

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を「警告」「注意」の2つに分け、説明しています。

警告 誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

注意 誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

禁止 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

指示 この絵表示は、必ずしていただく「強制」内容です。

警告

定格 15 A (100 V) のコンセントを本製品だけ単独で使用する
(火災の原因)

- ※ ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しないでください。
- ※ 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しないでください。(日本国内専用)

電源プラグは根元までしっかりと差し込む
(火災の原因)

定期的に電源プラグやコンセントのほこりなどを取る
(火災の原因)

異常・故障時には使用を中止する
(火災・感電の原因)

- ※ 故障・異常時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社に点検・修理を依頼してください。

お子様、自分で本機の温度を調節できない方には必ず付き添う

(やけど・感電・けが・火災の原因)

- ※ お子様、乳幼児、自分で本機の温度を調節できない方が近くにいるときは、必ず大人が付き添ってください。

電源プラグ・電源コードを破損させない
(火災・感電の原因)

- コードに重たいものを載せたり、本機の下敷きにしない。
- コードを無理に引っ張ったり、束ねたまま使用しない。
- 送風口や他の熱機器に近づけない。
- ※ 電源プラグ・コードに異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社に点検・修理を依頼してください。

警告

カーテン、布団など燃えやすいものの近くで使わない
(火災の原因)

- コンセントのすぐ下で使わない。
- カーテンなど燃えやすいものの近く、テーブルや机の下で使わない。

穴、すき間、開口部に指やピン・針金などを差し込まない
(火災・感電の原因)

スプレー缶やカセットボンベを本体の近くに置かない
(火災・けがの原因)

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(ぬれ手禁止 (感電の原因))

本製品を分解、改造しない
(火災・感電の原因)

本機を布団や衣類などで覆わない
(火災の原因)

- 覆い掛け禁止 ● 乾燥など他の用途に使用しない。

注意

平らな安定した場所に置く
(火災・けがの原因)

操作部に水やジュースをこぼさない
(水ぬれ禁止 (火災・感電の原因))

就寝時、外出時、お手入れの際には、電源プラグを抜く
(火災の原因)

水・湿気が多い場所で使わない
(水場使用禁止 (火災・感電の原因))

- 屋外や浴室など水や湿気が多い場所で使わない。

長時間同じ部位を暖めない
(やけどの原因)

- ※ 長時間同じ部位を暖めると低温やけどのおそれがあります。

運転中および使用直後は、送風口など高温部に触れない
(やけどの原因)

犬や猫などのペットの暖房に使わない
(火災の原因)

※ 移動の際には電源プラグを抜き、本体が十分に冷めてから取っ手を持って移動してください。

仕様

型式番号	DCH7032J	DCH6031J
定格電圧/周波数	交流100V / 50/60Hz	
消費電力 (50/60Hz)	3 (強) 1350W 2 (中) 900W 1 (弱) 450W	1350 / 1250W 800 / 750W 550 / 500W
外形寸法	幅26cm×奥行16cm×高さ35cm	幅23cm×奥行16cm×高さ27cm
質量	2.1kg	1.6kg
安全装置	転倒時OFFスイッチ、温度過昇防止用サーモスタット(復帰型)	
原産国	中国	

故障かな? 修理を依頼される前に、以下の点をお調べください。

電源を入れても運転しない/温風が出てこない

チェック1 電源プラグ ▶ コンセントに確実に差し込まれていますか?

チェック2 設置場所 ▶ 不安定な場所に本機を設置していませんか?

本体が傾いていると、転倒時OFFスイッチが働きます。毛足の長いじゅうたんや凹凸のある床の上は避けて、平らな場所に置いてください。

チェック3 サーモスタット ▶ 左(-)方向に回していませんか?

2 基本の使いかたを参照して、再度設定してください。
※ ご使用の状況によっては、サーモスタットの温度検出と体感温度に差が生じて、暖房が弱く感じることがあります。その場合、サーモスタットを少し高め(+方向)に設定することをおすすめします。

温風の勢いが弱くなってきた

チェック 吸気口 ▶ フィルターがホコリで目詰まりしていませんか?

お手入れの方法に従って、フィルターのホコリを取り除いてください。

運転中、突然停止する

チェック 本体の背面 ▶ カーテンや布などで覆われていませんか?

背面に障害物があると、本体の温度が上昇し、安全装置が働きます。

安全装置が働いた場合:

- ① 電源を切って、しばらく運転を停止し、本体を冷ます
- ② 障害物を取り除いた後、運転を再開する

障害物を取り除いても改善されない場合は直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社までご連絡ください。

電源コード・プラグの安全チェックシート

製品を正しく、安全にお使いいただくために、下記のチェック項目に従って、使用時だけでなく、定期的に電源プラグ、電源コード、コンセントの点検を行ってください。

壁面コンセントを単独で使っていますか?

延長コード、テーブルタップを使っていますか?

- 壁面コンセントは、定格容量15Aのものを使う。
 - 2口コンセントを、他の器具と併用しない。
 - 延長コード、テーブルタップは使用しない。
- 守らないと: 異常発熱や発火の原因

コンセントにガタツキはありませんか?

- 電気店などに依頼し、修理する。
- 守らないと: 異常発熱や発火の原因

電源プラグやコンセントにホコリがついていませんか?

- 定期的に、電源プラグやコンセントに付着したホコリを掃除機などで取り除く。
- 守らないと: 発火の原因

電源プラグが変形していませんか?

- ペンチなどで手直しせず、お求めの販売店または当社にプラグの交換を依頼する。
- 守らないと: コンセントの刃受を変形させたり、異常発熱したりする原因

電源コードに重いものが載っていますか?

- 電源コードを家具等の下敷きにしたり、壁に押し付けたりしない。
- 守らないと: 電源コードの破損や発火の原因

電源コードを束ねていませんか?

- 余った電源コードは束ねず、伸ばしたまま使う。
- 守らないと: 異常発熱や発火の原因

アフターサービス

1 使用中に異常(★)が生じた場合:

直ちに電源を切り(=運転中止)、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな?」で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社(保証書を参照)にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 本体や操作部に、水やジュース(液体)などをこぼした
- 電源コード、電源プラグが変形/破損している
- 本体に、強い衝撃(転倒・落下)を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

万一故障した場合:

保証書に記載されている販売店に ①お買い上げ日 ②製品名と型式番号 ③故障の状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

※ 修理品の送付先については、お電話またはホームページ(保証書を参照)でご確認ください。
※ 修理品を送付する場合は、必ず故障の状況を記したメモと、保証期間内の場合は保証書を同封してください。

※ 本製品のメーカー保証範囲は保証規定(保証書を参照)によります。保証期間を経過した製品についても、お問い合わせや有償での修理をうけたまわります(補修用性能部品保有期間内)。

2 補修用性能部品の保有期間について:

当社では、この製品の補修用性能部品について、最終輸入日を起点に6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3 まごころ点検について:

長年ご使用のヒーターは、点検をお勧めします。保証期間(3年)が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(お預かり)をお勧めします。点検の依頼および料金等につきましては、当社(保証書を参照)までお問い合わせください。



4 デロンギ再資源化システムについて:

ご不要になった製品は、当社で費用を負担し、素材ごとに分別し、再資源化いたします。製品のお預かり方法など、再資源化のご相談は、当社までご連絡ください。



- **送料について:** 送料はお客様のご負担(元払い)となります。あらかじめご了承ください。

- **梱包について:** 製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。
- ※ 修理や点検と区別するため、外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

※ 送付先については、お電話またはホームページ(保証書を参照)でご確認ください。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または当社(保証書を参照)までお問い合わせください。